苫小牧市立清水小学校学校便り

看了句子》

『未来を創造する 清水の子の育成』

◇学びを広げる子 ◇思いやりあふれる子 ◇たくましさみなぎる子

https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/shimizu/

第 4 号 令和7年6月24日発行

子どもたちのまっすぐな頑張りに拍手を

校長 渡邉 真未

早いもので1学期もあと1か月となりました。

今月行われた運動会には、多くの保護者や地域の皆さまに足を運んでいただき、あたたかい声援を送っていただきましたこと、心より感謝申し上げます。当日は不安定な天候に心配もありましたが、無事に全日程を終えることができました。

子どもたちは、練習の段階から仲間と力を合わせ、一つ一つの競技に真剣に向き合ってきました。団体競技では、自分たちで作戦を立て、話し合いながら工夫を重ねていく姿が見られました。また、係の仕事も「自分たちの運動会をつくるんだ」という思いをもって、最後まで責任を果たしてくれました。指示を待つのではなく、自分で考え、仲間と協力して動く。そのような主体的な姿勢が多くの場面で見られたことに、子どもたちの確かな成長を感じています。

ある朝、登校時にこんな話をしてくれた子がいました。

「リレーの選手になれなくて悔しかったけど、その分、徒競走で頑張って絶対にいい順位をとって、赤組が勝つように点数取るんだ!」

選手になれなかったという悔しさを前向きな力に変えて、仲間のために全力を尽くそうとする姿勢に心を打たれました。どんな種目であっても、子どもたち一人ひとりが、 それぞれの場所で全力を出し、互いに励まし合いながら運動会をつくり上げていたことが、何よりの成果だと感じています。

こうした子どもたちの姿を支えているのは、日々のご家庭での声かけや励まし、そして地域の皆さまのあたたかいまなざしです。これからも、子どもたちの挑戦と成長を学校・家庭・地域が一体となって応援していけたらと思います。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

7月行事予定

1日(火)	5年宿泊学習(日高町)
	いじめ問題子どもサミット
2日(水)	5 年宿泊学習(日高町)
3日(木)	5 年回復休業
4日(金)	
5日(土)	マーガレット幼稚園運動会
6日(日)	
7日(月)	4~6年参観日、教材費引き落とし(再)
8日(火)	1~3年参観日、こぶし参観日
9日(水)	フッ化物洗口、4年科学センター出前講座
10日(木)	
11日(金)	SC 来校日、6年 SOS 出し方教室
12日(土)	八区ふるさとまつり
13日(日)	
14日(月)	児童委員会⑤
15日(火)	
16日(水)	フッ化物洗口、大掃除週間(~23日)
17日(木)	北海道みんなの日(道みんの日)
18日(金)	なかよし集会
19日(土)	
20日(日)	
21日(月)	海の日
22日(火)	
23日(水)	プール学習
24日(木)	
25日(金)	終業式(午前授業・給食あり)
26日(土)	春日清水町内会夏祭り
27日(日)	夏休み:7/26~8/24
28日(月)	(勤務時間:8:00~16:30)
29日(火)	夏休み学習会:8/21、22
30日(水)	2 学期始業式: 8/25
31日(木)	通常通りの登校です。

ご協力ありがとうございました

6月7日(土)に、今年度の運動会が行われました。今年の 運動会は、開始前に雨が降ったうえ、競技の終盤にも雨が予 想されたため、予定より急ピッチでの実施となりましたが、お かげさまで、なんとか雨に当たらずに競技を終えることがで きました。

今年度も36名の皆様にPTA運動会ボランティアとして、

お手伝いをいただき、円滑に競技 を進めることができました。また、 今年度も、路上や近隣住宅・商業 施設等からの苦情電話は一件も ありませんでした。保護者の皆様 のご協力に心より感謝申し上げま



今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、お願いいたします。



参観日のご案内

過日(6月7日)メールにてお知らせいたしましたが、1学期の授業参観・懇談会を次の通り実施いたします。ご多用のところ、誠に恐縮ですが、ぜひお越しいただきたくご案内申し上げます。

4~6 年生:7月7日(月) 13:20~14:05 1~3 年生、こぶし学級:7月8日(火) 13:00~13:45 ※両日とも、授業後に学級懇談会を行います。

ALT着任

7月17日から9月末までと、1月から3月までの間、ALTの○○先生が着任し、外国語専科の○○先生と一緒に指導を行うこととなります。どうぞよろしくお願いいたします。



SOSの出し方教室

11 日(金)に 6 年生を対象にした「SOS の出し方教室」を行います。本校スクールカウンセラーの〇〇先生を講師として、心のストレスへの対処方法や、身近に助けを求められる人がいるということへの気づき、そして、困ったときの周りの人への関わり方などについての理解を深める予定です。

○○先生は開成中学校でもスクールカウンセラーとして勤務されているため、中学校でも継続して関わることができます。カウンセリングを希望される方は、担任を通じて教頭までお申し付けください。